



落石地区マリンビジョンニュース



落石地区マリンビジョン協議会では、様々な人たちと連携してビジョンを実現するために取り組んできました。その取り組み内容を随時お知らせしてきましたが、今回から紙面を一新して「落石地区マリンビジョンニュース」として定期的に発行することにしました。ご感想、ご意見等お寄せ下さい。

発行・編集：落石地区マリンビジョン協議会事務局

落石地区小中学生 ホッキ掘りの体験学習

5月17日(月)に落石地区の小中学生を対象としたホッキ掘りの体験学習が行われました。ホッキ掘りの体験を通して、地域の自然や産業に関心を持ち、地域の一員としての自覚を養ってもらおうと、毎年実施しているものです。

落石の外浜海岸で行われ、砂の中からホッキ貝が出てくるたびに子供達からは笑みが出ていました。昼食では、子供達によって掘り出されたホッキ貝を焼いて、美味しそうに食べている姿がありました。



ホッキ掘りを体験中の子供達



落石小学校六年 濱屋 大輔さんの作文

落石ネイチャークルーズ運行開始

5月21日(金)に落石ネイチャークルーズが運航開始に際して、オープニングセレモニーが開かれました。乗船したお客様の中には、東京や札幌など遠方から来た方もいて、エトピリカが見られるようにと期待を込めて乗船していました。乗船したお客様は「病みつきになりそう。又来たい。」と絶賛していました。

5月21日の運行開始から7月15日までで利用者は281人おり、乗船予約者は累計で500人を超えています。初年度に想定している利用者に迫る勢いです。愛鳥家の口コミ効果は大きく、関西方面から訪れるお客さんや、ツアーの予約も入ってきています。ネイチャークルーズでは、貴重種のコアホウドリ、ケイマフリなど十数種類の鳥が見られます。



オープニングセレモニーの様子



クルーズ船発着場所の“のぼり”



落石の海を満喫する参加者



マリンポートフェスティバル「第4回おちいし・味まつり」開催！

6月6日（日）に落石漁港・中央埠頭でマリンポートフェスティバル「第4回おちいし・味まつり」が開催され、3,500人の来場者があり今迄開催されてきた中で一番多い来場者でした。おちいし・味まつりのことを知っていただいている人が増えてきていると思います。

各物販コーナーでは、販売開始時間前からお客さんが長蛇の行列を作って待ち、販売開始と同時に大勢のお客さんで物販コーナーは賑わっていました。

去年は、小雨交じりの中での開催で、今年も晴天でこそありませんでしたが、炭火焼きコーナーは食事をする大勢のお客さんで賑わって、最後まで楽しんでいるようでした。

途中で歌手の山内恵介さんが飛び入りで参加し、歌っていただきました。突然の山内恵介さんの登場に、会場にいたお客さんからは、驚きと喜びで歓声があがっていました。

イベントの締めとして行われた餅まきは、去年より子供の部を小学生以上・未満、大人の部に分けて行われ、子供の部ではお菓子等を拾って喜んでいる子供達、大人の部では餅の中に入っている抽選券で景品が当たって喜ぶ姿が見られました。

来年はもっと多くの方に来場していただけるように、今年以上に準備に励んでいきます。

和太鼓で会場を盛り上げました



賑わう炭火焼きコーナー



歌手 山内恵介さん



見事景品を当て喜ぶご夫婦



餅まきに
子供達も大興奮

小学生がサケの稚魚放流

5月13日（木）に落石小学校と昆布盛小学校の児童によるサケの稚魚放流が行われました。稚魚を放流する前に稚魚の餌やりが行われ、餌に集まってくる大量の稚魚に子供達は喜んでいました。

稚魚に餌を与えた後、子供達は稚魚が入っているバケツを手を持ち、チャラベツ川に多くのサケが戻ってくるようにと期待を込めて稚魚を放流していました。



稚魚に餌やりをする子供達



稚魚を放流 「また戻ってきてね~！」



落石小学校二年 もり みゆうさんの作文

◆ ◆ ◆ 編集・発行・お問い合わせ先 ◆ ◆ ◆

◆ 編集・発行 落石地区マリンビジョン協議会事務局

◆ お問い合わせ 事務局 担当:根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話:0153-23-6111 FAX:0153-24-8692

